

【葛北新人大会報告その④】

悔しさをバネに次の高みへ！

十月も後半に入りました。葛北新人戦も、この土日で一区切りとなりました。サッカー部はすでに県大会出場を決めていましたが、決勝戦で南流山中と対戦しました。最後まで互角の戦いをしていましたが、終了間際、一瞬の隙を突かれ失点し、一対〇で惜敗となりました。

女子バレー部は決勝トーナメント一回戦を見事に勝ち上がり、準々決勝で野田一中と対戦しました。こちらも白熱した試合でした。先に一セットを取りましたが、そこから逆転され、惜しくもベスト8となりました。どちらも実力差は感じなかつたし、何よりチーム一丸となつて試合が出来たことは大きな収穫です。次のステップへ向けて、さらに精進してほしいと思います。

昨日は全校で壮行会を行いました。話の中でも触れましたが、選手のみなさん一人一人の表情がとても自信に満ちあふれているように感じました。夏休みも朝早くから、どんなに暑い日も全力で練習に取り組んできた選手たち。長距離の練習は、とにかく辛く苦しい。それでも、それを乗り越えたとき、体験した人にしかわからない大きな喜びを得られることもまた事実なのです。私自身この年になつても、未だ当日のことを思い出し、ついつい熱くなってしまいます。いくつになつても忘れられない経験。そんな自分自身の心を熱くするようなものが何か一つでもできたら良いですね。

PTA本部役員の皆様方からも、選手のみなさんに応援の品物が届けられました。背中を押してくださいとたくさんの方々の思いに、選手のみなさんもきつと応えてくれる

力を結集して駆け抜けます。全校一斉に応援に出かけることはできませんが、どうかそれぞれに、選手の健闘を祈つてほしいと思います。みなさんの応援は、選手にとって、とてもなく大きな力となります。

生徒会のみなさんを中心には、素晴らしい壮行会になりました。あとは南中生全員の応援する気持ち、その思いを込めて、心から選手のみなさんが納得のいく試合が出来るよう、祈りたいと思います。第七十五回東葛飾地方



【東葛駅伝壮行会、伝統のたすきをつないでいきます！】

今週末はいよいよ、第七十五回東葛飾地方中学校駅伝競走大会が開催されます。野田市総合公園陸上競技場を九時三十分にスタートし、十区間三十二・一キロメートルを全員の

